

令和2年度 学校教育課 主たる事業（実績見込み）

1. 次代の親の育成について

①キャリア教育の推進

生徒一人ひとりが豊かな職業観・勤労観や主体的に進路を選択する能力などの「生きる力」を身につけるための取り組みを行いました。

なお、新型コロナウイルス感染症対策に伴う年間カリキュラムの再編・見直しにより、事業所を訪問する「職場体験学習」は見送りました。

2. 学校教育環境の整備について

①授業研究指定校事業の実施

学習指導要領の趣旨に則った「学び」を実現するために、教職員一人ひとりが質の高い教育を実現できるよう、授業力向上の視点に立った授業研究の取組（2か年事業）を実施しました。

○指定校： 神明小学校・文岡中学校（2年目）

東海小学校・大王中学校（1年目）

②学校 I C T 環境の整備

学校 I C T 環境の充実を図るため、ネットワーク環境の強化を図るとともに、タブレット端末を児童生徒1人1台となるよう拡充しました。

③学校防災学習事業の実施

令和2年度は下記学校を指定校として、防災教育の充実に取り組みました。

○指定校： 磯部小学校・磯部中学校・大王中学校

また、南海トラフ地震や様々な災害に対応する力を身につける防災学習の経費への補助を行いました。

④学校支援地域本部推進事業（子ども未来教室）の実施

子どもの学びを保障するため、志摩小学校区の「しま子ども未来教室」、大王中学校区の「大王子ども未来教室」を継続実施し、学習習慣の確立と基礎学力の定着に努めました。また、他校区での実施について、検討・調整しました。